

令和4年6月15日

上島町長 上村 俊之 様

上島町公共施設あり方検討協議会

上島町公共施設あり方検討協議会の協議結果について（報告）

令和4年6月15日に開催した上島町公共施設あり方検討協議会において、下記のとおり意見がありましたので報告いたします。

記

1. 岩城郷土館のあり方について

【岩城郷土館についての協議内容】

現在、計画が進行中の町資料館との連携等を含めた新たな活用方法を検討しつつ、上島町指定文化財（建造物）であり、保存の対象であるため、存続としてはどうか。

【協議会の意見】

- ・町内小学校、中学校が見学に行く等の有効活用を図るべき。
- ・来館者の人数等、ある程度、データを取る必要があるのではないか。
- ・岩城郷土館内に他地区の資料を展示するスペースがあるのであれば、まとめて展示して、この施設に行けば、各島の歴史を見ることができるというのも一つの案ではないか。

2. 魚島中央公民館のあり方について

【魚島中央公民館についての協議内容】

魚島開発総合センターの4階部分に設置されているため、開発総合センターの方針に合わせ存続としてはどうか。

【協議会の意見】

- ・他の施設との複合施設となっており、今後、人口が減少していく中では、あるべき姿と思われる。
- ・避難場所にも指定されており、存続が妥当である。

3. 高井神公民館のあり方について

【高井神公民館についての協議内容】

島内に鉄筋コンクリート造の建物が他にないため、避難施設として存続としてはどうか。

【協議会の意見】

- ・無人島になる可能性もあるが、施設の閉鎖は無人島化してから考えたのでも良いのではないか。
- ・島内に他に大きな建物が無いので、避難場所としても存続したほうが良いのではないか。

4. 弓削体育館のあり方について

【弓削体育館についての協議内容】

弓削中学校の部活等にも利用されており、今後も多くの利用が見込まれるため、現在と同様の形態にて存続としてはどうか。

【協議会の意見】

- ・建物とは違うが、駐車場を今以上に広げることにはできないか。
- ・施設の長寿命化を図り存続とするのが妥当である。

5. 佐島体育館のあり方について

【佐島体育館についての協議内容】

佐島地区における避難施設として代替施設もないため、存続としてはどうか。

【協議会の意見】

- ・島内に高台にある代替施設がなく、避難所としての必要性が高いため、存続とするのが妥当である。
- ・存続とするのであれば、登り口の坂を広げてほしい。

6. 生名体育館のあり方について

【生名体育館についての協議内容】

避難所として指定されているため存続とするが、代替施設となり得る施設（生名小学校屋内運動場）が近くにあるため、更なる検討を行い判断としてはどうか。

【協議会の意見】

- ・橋で4島が繋がったので、立派な体育館を一つにして、そこを使ってもらうのも良いのではないかな。
- ・各島に一つずつあるのも便利だが、他の既存施設は、使用可能な時まで使用して、一つにするべきではないかな。
- ・引き続き、検討を行い、当面は存続することで良いのではないかな。

7. 岩城総合運動場体育館のあり方について

【岩城総合運動場体育館についての協議内容】

近隣に代替施設もなく、避難施設にも指定されているため、現在と同様の形態にて存続としてはどうか。

【協議会の意見】

- ・児童、生徒が地域の学校にいる間は存続させた方が良いのではないかな。
- ・いずれは、各島で同様の施設を統合する必要があると思うが、現時点では、存続とすべきである。

8. 生名スポレク公園のあり方について

【生名スポレク公園 蛙石体育館、蛙石荘についての協議内容】

合宿も含め、県内外からの利用者也増加しつつあり、また、建物自体の健全度は高く、他の施設を廃止した場合等の代替施設、複合施設としての活用も可能なため、存続としてはどうか。

【協議会の意見】

- ・地理的には不利だが、安価に利用できることが一番のメリットであると聞いた。メリットをどんどんアピールしていくことで、もっと集客が可能な施設である。
- ・有名な高校等も合宿に来ているので、宣伝もしながら集客を延ばしていただきたい。
- ・他にはない施設であるので、費用はかかっても存続で整備していただきたい。